

2022 年 5 月吉日

報道関係者各位

虎屋文庫機関誌『和菓子』 29 号発行

2022 年 4 月発行(年 1 回発行) B5 版／118 頁／1,000 円(税込) 送料実費

虎屋文庫では、和菓子をテーマとした展示の開催、和菓子関連資料の収集、機関誌の発行などの活動を行っております。この度、機関誌『和菓子』29 号を発行しましたので、概要をお知らせ申し上げます。

機関誌『和菓子』とは

和菓子に関連する論文や史料翻刻を中心とした学術雑誌で、1 年に 1 回、発行しております。毎号「菓子とまじない、占い」「地域資料に見る菓子」「健康と菓子」など、特集を設けています。

特集 文学と菓子

和菓子には、古典文学に想を得た銘を持つものが多くあり、また一方で、菓子の登場する文学作品も古今無数に存在します。そのような、互いに影響しあう「文学と菓子」をテーマにご寄稿いただきました。

〈執筆者敬称略〉

○菓子を詠む漢詩・狂詩

杉下 元明(海陽中等教育学校教諭)

日本の漢詩・狂詩にどのような菓子が詠まれたかをご紹介します。中国の伝統に則った正規の漢詩には菓子を題材としたものが少なく、滑稽味を加えて自由に作られる狂詩には用例が多いとの分析をされています。江戸時代の知識人がいかに修辞を凝らして餅や饅頭の詩作をしたか、その妙味を感じられます。

○戯作者と菓子屋の広告 ―浅草雷神門内の船橋屋織江を事例として―

金子 千種(中央大学杉並高等学校兼任講師)

江戸の浅草雷神門内にあった菓子屋・^{ふなばし や おりえ}船橋屋織江の広告についてご考察いただきました。引札(チラシ)をはじめとする宣伝物の書き手に注目され、^{しきでいさん}式亭三馬、^{さんとうきょうざん}山東京山、^{かながきろふん}仮名垣魯文ら江戸の花形戯作者が、店主との個人的な関係から制作を請け負っていたと指摘されています。

○漱石の菓子たち

中井 康行(大阪城南女子短期大学名誉教授)

夏目漱石の作品中の菓子について、その文学的効果などを論じられました。羊羹、饅頭、団子などを作中に登場させたのは甘党ゆえではなく、作画的に配した可能性を示唆されています。『こころ』に登場するカステラや、『行人』で主人公一家の食卓に出されるプディングなどの意味について、新解釈が提示されています。

和菓子研究

○弘前藩の御用菓子司について

北上 真生(前・弘前市立博物館主査兼学芸員)

弘前藩の御用菓子司をつとめた大阪屋に伝わる文書と藩庁日記から、藩と御用菓子司の関係や御用の詳細を明らかにされました。江戸や京都の藩邸では適宜その地の菓子屋も御用に携わっていたことや、弘前と江戸藩邸では、同じ菓銘でも製法が異なったり、同じ製法でも菓銘が違ったりしていたことを読み解かれています。

○史料紹介 歌川国麿「餅菓子 はんじもの」 森田 環(虎屋文庫)

「はんじもの(判じ物)」とは、絵を見て答えを導き出すなぞなぞのようなもの。本史料では、金色の刀の鏝で「きんつば」、市川團十郎と子どもで「だんご」を表すなど、すべて菓子になっています。昨秋の「こんなところにも！ 和菓子で楽しむ錦絵」展(虎屋 赤坂ギャラリー)では正体不明としていた「えまさる」の答えも判明しており、必読です！

史料翻刻

○虎屋の御用記録

本号より、貞享4年(1687)「諸方菓子御用覚帳」(虎屋黒川家文書)の翻刻を行っています。御所関係・公家・武家・町方を含む「諸方」の注文記録を抜き出した一連の帳面のうち、最も古いものです。220年ぶりのだいじょうえに際してご注文いただいた榎餅・芥子餅の作り方や実寸を記したものなど、興味深い記述が見られます。



餅菓子 はんじもの (カラー口絵)

「えまさる」は赤枠の部分。閻魔(えんま)が去る様子が描かれている。

○江戸名物詩 (抄録)

江戸の名店・名物を詠んだ七言絶句の狂詩集、『江戸名物詩』(1836 序)。虎屋文庫所蔵のものを底本とし、菓子屋を詠んだ18首を抜粋して翻刻しました。狂詩ならではの、遊び心ある表現をお楽しみください。

購入方法

通信販売(FAX・E-mail)にて承ります(送料実費)。※一般の書店には流通しておりません。

バックナンバーも販売中 〈 価格 19・22～28号 1,000円、他は900円(いずれも税込) 〉

各号特集タイトル ※下記に記載のない号は完売しました。

5号 和菓子原材料の現在	12号 唐菓子	22号 地域資料に見る菓子
7号 歴史資料と和菓子	15号 菓子道具	23号 あめ
8号 外来食文化と和菓子	16号 武家社会と菓子	24号 近代と菓子
9号 九州	17号 江戸と菓子	26号 和菓子作りとその周辺
10号 民俗と菓子	19号 菓子史料コレクションから見えるもの	27号 近世菓子見本帳
11号 菓子とまじない、占い	21号 贈答と菓子	28号 健康と菓子

購読お申し込み・お問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-9-9 赤坂 MKビル 2階

株式会社 虎屋 虎屋文庫

電話 03-3408-2402 FAX 03-3408-4561

URL: <https://www.toraya-group.co.jp/>

E-mail: bunko@toraya-group.co.jp

【虎屋文庫】室町時代後期創業の虎屋にある菓子資料室です。菓子に関する資料収集、調査研究、展示の開催や機関誌の発行などを行っています。『和菓子を愛した人たち』(2017年、山川出版社)、『ようかん』(2019年、新潮社)も発売中。